

栄光学園創立 70 周年事業 募金委員会協賛
第 6 回栄光 OB フォーラム 新校舎建築シンポジウム

事業部

母校栄光学園は、2017 年に創立 70 周年を迎えます。この慶事を迎えるため、栄光学園創立 70 周年事業委員会が設置され、同事業の一つとして老朽化した校舎を建て替えることになりました。同窓会では、校舎建替えを含む 70 周年事業に積極的に協力していきますが、その第一弾として、建築家で 21 期生の隈 研吾氏を迎え、新校舎建築などをテーマとした第 6 回 OB フォーラム“新校舎建築シンポジウム”を募金委員会協賛で行います。

新校舎建築工事が始まると、現校舎が取り壊されていきます。このため、現在の校舎の見納めとして、“現校舎お別れ見学会”を併せて行います

【新校舎建築シンポジウム】

1 日時 平成 27 年 5 月 24 日(日)14:00~17:00

2 場所 栄光学園大講堂(鎌倉市玉縄 4-1-1)

3 概要

(1)特別講演 建築家 隈 研吾氏(21 期)

(2)新校舎紹介プレゼンテーション 日本設計 崎山 茂氏(25 期) 岩村 雅人氏(34 期)ほか

(3)パネルトーク 新校舎建築に向けて 隈 研吾氏ほか、学園、同窓会関係者

【現校舎お別れ見学会】

1 日時 平成 27 年 5 月 24 日(日)12:30~14:00

2 概要 現栄光学園校舎等のお別れ見学 (個別の案内等を行わない予定)

シンポジウムの前半はまず、皆さんご存知の世界で活躍されている建築家、隈 研吾氏の特別講演から始まります。

隈 研吾氏は、1954 年生まれの 21 期生で、隈研 吾建築都市設計事務所の主宰、東京大学工学部建築学科の教授を務められ、数え切れない建築作品を世界に送り出しています。また、日本建築学会賞、毎日芸術賞、芸術選奨文部科学大臣賞など、数多くの賞を受賞され、さらに 2009 年にはフランス芸術文化勲章オフィシエを受けています。メディア上では、NHK プロフェッショナル・仕事の流儀やカンブリア宮殿などのテレビに出演し、数え切れないほどの雑誌等の紙面を賑わされ、さらに数多くの著書を執筆されています。

隈氏には、新校舎建築の設計監修をしていただいています。本シンポジウムの特別講演では、これまでの数々の建築作品や新校舎建築などについて、興味深いお話が幅広く展開されることでしょう。

特別講演に続いて、具体的な新校舎の設計を行っている日本設計プロジェクトチームの25期崎山 茂氏と34期岩村 雅人氏他から新校舎の紹介を行います。動画などを交えた、新校舎を容易にイメージ出来るプレゼンテーションです。また、質疑の時間もありますので、どうぞご期待ください。

休憩を挟み後半は、新校舎建築に向けたパネルトークを行います。出演者は、当日のお楽しみ。多種多様な関係者からパネラーを厳選します。こちらでも質疑の時間をたっぷり取り、多くの方からご質問やご意見をいただきたいと思ひます。

また、このシンポジウムに併せて、現校舎のお別れ見学会を行います。現在の校舎で学んだOBはもちろん、田浦時代のOBの皆さんも、ぜひご来訪ください。新校舎は2階建てハイブリッド構造(一部木造)の予定なので、3階からの富士山を始めとする景色をご覧いただける最後のチャンスかもしれません。

深緑の色増す頃の休日の午後、母校に足を運び、学生時代を思い、未来の栄光を想う、そんなひとときをお楽しみください。同級生を久しぶりに誘って、ご家族連れで、もちろんお一人でも、きっと満足していただけます。皆さま、奮ってご参加ください。ご来場をお待ちしています！